

平成30年7月31日

九州冷蔵倉庫協議会長 殿

大分県土木建築部港湾課長



大分県RORO船利用促進セミナーの開催について

本県の港湾行政の推進につきましては、平素から格別なご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本県では、一昨年度に策定した「九州の東の玄関口としての拠点化戦略」に基づき、大分港大在地区の物流拠点化に向けた取組を行っており、この一環として、大分港の概要や各船会社によるRORO船の運航状況の説明とともに、九州運輸局のご協力を得て物流効率化の推進等について説明する県外セミナーを平成30年8月から九州各地で開催いたします。

つきましては、貴職の関係先に、当該セミナーの開催を周知していただきますようお願いいたします。

月 日	県 名 開始都市	開催時間	開催場所
8月23日 (木)	鹿児島県 鹿児島市	10:00 ～12:00	マリnpレスかごしま
8月30日 (木)	福岡県 福岡市	10:00 ～12:00	福岡商工会議所ビル
9月5日 (水)	宮崎県 宮崎市	10:00 ～12:00	ホテルニューウェル シティ宮崎
9月27日 (木)	熊本県 熊本市	10:00 ～12:00	ホテル熊本テルサ
10月10日 (水)	佐賀県 鳥栖市	10:00 ～12:00	サンメッセ鳥栖
10月11日 (木)	長崎県 諫早市	10:00 ～12:00	諫早商工会議所

申込先・連絡先

大分県土木建築部港湾課港湾推進班 八坂・姫野

電話番号：097-506-4617 FAX番号：097-506-1776

Eメール：himeno-kentaro@pref.oita.lg.jp

大分港を発着する定期RORO船航路の利用促進セミナーを開催します

大分県では、一昨年に策定した「九州の東の玄関口としての拠点化戦略」に基づき、大分港大在地区の物流拠点化に向けた取組を行っており、この一環として、経済的で環境に優しい輸送手段である「RORO（ローロー）船 ※1」定期航路の利用を促進するため、「モーダルシフト ※2」の基本的な考え方やRORO船の概要、具体的な運航情報等について、荷主企業や物流関係事業者に向けて情報提供するセミナーを開催します。

国の物流政策や大分港の情報収集の場として、また、御社の物流オペレーションの選択肢を検討するきっかけとして、是非、お気軽にご来場ください。

◆日時・場所

開催日	開催時刻	会場
平成30年8月23日(木)	10:00~12:00	鹿児島市与次郎二丁目8番8号 マリンパレスかごしま

◆内容

① 大分港の概要等について

② RORO船定期航路の提供サービスについて(各船会社)

- ・ 商船三井フェリー(株) 大分-東京-御前崎-苅田(3便/週)
- ・ 川崎近海汽船(株) 大分-清水(6便/週)
- ・ 日本通運(株)(商船三井との共同運航) 東京-大分-博多-宇野(2便/週)

③ 物流産業の現状と推進すべき対応策について(九州運輸局)

- ・ 物流産業の現状と政府の対応
- ・ 物流効率化に向けた支援制度の概要と活用策

④ その他

- ・ 名刺交換

◆募集人数

50名程度 事前申込み先着順 締切り 平成30年8月16日(木)

<お申込み・お問合せ先>

大分県土木建築部港湾課 港湾振興班 八坂、姫野

電話番号:097-506-4617 FAX:097-506-1776

Eメール:himeno-kentaro@pref.oita.lg.jp

※1「RORO船」・・・「ロール・オン・ロール・オフ船」の略で、船体と岸壁を結ぶ出入路を備え、貨物を積載したトラック等が、自走で乗り(ROLL-ON)、降り(ROLL-OFF)できます。港から港へ荷台のみを無人で運ぶことが可能。荷役時間の短縮が見込まれるほか、モーダルシフトの担い手として、温室効果ガスの排出抑制や交通渋滞の緩和、トラックドライバーの労働環境の改善等の効果が期待されています。

※2「モーダルシフト」・・・トラックによる貨物輸送を、環境への負荷が軽くかつ大量輸送が可能な海運又は鉄道に転換すること

会場のご案内

鹿児島会場

日時：平成30年8月23日(木) 10:00～

場所：マリンパレスかごしま
カトリアの間

住所：鹿児島市与次郎2-8-8
TEL：099-253-8822

《アクセス》

鹿児島中央駅から車で15分
市営バス27番若しくは16番
九州電力前下車 徒歩2分



[RORO船利用促進セミナー]参加申込書

下記申込書に必要事項をご記入の上、8月16日(木)までにFAX又はメールでお送りください。なお、50名の申込み先着順とさせていただきます。

(申込先)：大分県土木建築部港湾課 FAX:097-506-1776

メールアドレス：himeno-kentaro@pref.oita.lg.jp

会場	鹿児島会場		
会社名			
住所	〒		
区分	<input type="checkbox"/> 荷主企業 <input type="checkbox"/> 物流関連事業者 <input type="checkbox"/> 港湾関係事業者 <input type="checkbox"/> その他 (参考までに企業属性をチェックしてください)		
電話番号		FAX番号	
役職名		氏名	
役職名		氏名	
役職名		氏名	

大分港を発着する定期RORO船航路の利用促進セミナーを開催します

大分県では、一昨年度に策定した「九州の東の玄関口としての拠点化戦略」に基づき、大分港大在地区の物流拠点化に向けた取組を行っており、この一環として、経済的で環境に優しい輸送手段である「RORO（ローロー）船 ※1」定期航路の利用を促進するため、「モーダルシフト ※2」の基本的な考え方やRORO船の概要、具体的な運航情報等について、荷主企業や物流関係事業者に向けて情報提供するセミナーを開催します。

国の物流政策や大分港の情報収集の場として、また、御社の物流オペレーションの選択肢を検討するきっかけとして、是非、お気軽にご来場ください。

◆日時・場所

開催日	開催時刻	会場
平成30年8月30日(木)	10:00~12:00	福岡商工会議所ビル

◆内容

① 大分港の概要等について

② RORO船定期航路の提供サービスについて(各船会社)

- ・ 商船三井フェリー（株） 大分ー東京ー御前崎ー苅田（3便/週）
- ・ 川崎近海汽船（株） 大分ー清水（3便/週）
- ・ 日本通運（株）(商船三井との共同運航) 東京ー大分ー博多ー宇野（2便/週）

③ 物流産業の現状と推進すべき対応策について(九州運輸局)

- ・ 物流産業の現状と政府の対応
- ・ 物流効率化に向けた支援制度の概要と活用策

④ その他

- ・ 名刺交換

◆募集人数

50名程度 事前申込み先着順 締切り 平成30年8月23日(木)

* 駐車場は有料となります。予めご了承ください。

<お申込み・お問合せ先>

大分県土木建築部港湾課 港湾振興班 八坂、姫野

電話番号:097-506-4617 FAX:097-506-1776

Eメール:himeno-kentaro@pref.oita.lg.jp

※1「RORO船」・・・「ロール・オン・ロール・オフ船」の略で、船体と岸壁を結ぶ出入路を備え、貨物を積載したトラック等が、自走で乗り（ROLL-ON）、降り（ROLL-OFF）できます。港から港へ荷台のみを無人で運ぶことが可能。荷役時間の短縮が見込まれるほか、モーダルシフトの担い手として、温室効果ガスの排出抑制や交通渋滞の緩和、トラックドライバーの労働環境の改善等の効果が期待されています。

※2「モーダルシフト」・・・トラックによる貨物輸送を、環境への負荷が軽かつ大量輸送が可能な海運又は鉄道に転換すること

会場のご案内

福岡会場

日時:平成30年8月30日(木)10:00~

場所:福岡商工会議所ビル
401~402会議室

住所:福岡市博多区博多駅前
2丁目9-28

TEL:092-441-1116

《アクセス》

博多駅から徒歩10分

地下鉄祇園駅から徒歩5分

* 駐車場は有料となります。
予めご了承ください。



[RORO船利用促進セミナー]参加申込書

下記申込書に必要事項をご記入の上、8月23日(木)までにFAX又はメールでお送りください。なお、50名の申込み先着順とさせていただきます。

(申込先):大分県土木建築部港湾課 FAX:097-506-1776

メールアドレス:himeno-kentaro@pref.oita.lg.jp

会場	福岡会場		
会社名			
住所	〒		
区分	<input type="checkbox"/> 荷主企業 <input type="checkbox"/> 物流関連事業者 <input type="checkbox"/> 港湾関係事業者 <input type="checkbox"/> その他 (参考までに企業属性をチェックしてください)		
電話番号		FAX番号	
役職名		氏名	
役職名		氏名	
役職名		氏名	

大分港を発着する定期RORO船航路の利用促進セミナーを開催します

大分県では、一昨年度に策定した「九州の東の玄関口としての拠点化戦略」に基づき、大分港大在地区の物流拠点化に向けた取組を行っており、この一環として、経済的で環境に優しい輸送手段である「RORO（ローロー）船 ※1」定期航路の利用を促進するため、「モーダルシフト ※2」の基本的な考え方やRORO船の概要、具体的な運航情報等について、荷主企業や物流関係事業者に向けて情報提供するセミナーを開催します。

国の物流政策や大分港の情報収集の場として、また、御社の物流オペレーションの選択肢を検討するきっかけとして、是非、お気軽にご来場ください。

◆日時・場所

開催日	開催時刻	会場
平成30年9月5日(水)	10:00~12:00	ホテルニューウェルシティ宮崎

◆内容

① 大分港の概要等について

② RORO船定期航路の提供サービスについて(各船会社)

- ・ 商船三井フェリー（株） 大分ー東京ー御前崎ー苅田（3便/週）
- ・ 川崎近海汽船（株） 大分ー清水（3便/週）
- ・ 日本通運（株）(商船三井との共同運航) 東京ー大分ー博多ー宇野（2便/週）

③ 物流産業の現状と推進すべき対応策について(九州運輸局)

- ・ 物流産業の現状と政府の対応
- ・ 物流効率化に向けた支援制度の概要と活用策

④ その他

- ・ 名刺交換

◆募集人数

50名程度 事前申込み先着順 締切り 平成30年8月29日(水)

* 駐車場無料。ホテルフロントにて、駐車券に無料スタンプを押印します。

<お申込み・お問合せ先>

大分県土木建築部港湾課 港湾振興班 八坂、姫野

電話番号:097-506-4617 FAX:097-506-1776

Eメール:himeno-kentaro@pref.oita.lg.jp

※1「RORO船」・・・「ロール・オン・ロール・オフ船」の略で、船体と岸壁を結ぶ出入路を備え、貨物を積載したトラック等が、自走で乗り（ROLL-ON）、降り（ROLL-OFF）できます。港から港へ荷台のみを無人で運ぶことが可能。荷役時間の短縮が見込まれるほか、モーダルシフトの担い手として、温室効果ガスの排出抑制や交通渋滞の緩和、トラックドライバーの労働環境の改善等の効果が期待されています。

※2「モーダルシフト」・・・トラックによる貨物輸送を、環境への負荷が軽くかつ大量輸送が可能な海運又は鉄道に転換すること

会場のご案内

宮崎会場

日時：平成30年9月5日（水）
10:00～

場所：ホテル

ニューウェルシティ宮崎
(会議室)アンジェラス

住所：宮崎市宮崎駅東一丁目2番地8
TEL：0985-31-2000

《アクセス》

宮崎駅から徒歩3分

* 駐車場無料。

ホテルフロントにて、駐車券に
無料スタンプを押印します



[RORO船利用促進セミナー]参加申込書

下記申込書に必要事項をご記入の上、8月29日（水）までにFAX又はメールでお送りください。
なお、会場の都合により、50名の申込み先着順とさせていただきます。

(申込先)：大分県土木建築部港湾課 FAX：097-506-1776

又は Eメールアドレス：himeno-kentaro@pref.oita.lg.jp

会場	宮崎会場		
会社名			
住所	〒		
区分	<input type="checkbox"/> 荷主企業 <input type="checkbox"/> 物流関連事業者 <input type="checkbox"/> 港湾関係事業者 <input type="checkbox"/> その他 (参考までに企業属性をチェックしてください)		
電話番号		FAX番号	
役職名		氏名	
役職名		氏名	
役職名		氏名	

大分港を発着する定期RORO船航路の利用促進セミナーを開催します

大分県では、一昨年度に策定した「九州の東の玄関口としての拠点化戦略」に基づき、大分港大在地区の物流拠点化に向けた取組を行っており、この一環として、経済的で環境に優しい輸送手段である「RORO（ローロー）船 ※1」定期航路の利用を促進するため、「モーダルシフト ※2」の基本的な考え方やRORO船の概要、具体的な運航情報等について、荷主企業や物流関係事業者に向けて情報提供するセミナーを開催します。

国の物流政策や大分港の情報収集の場として、また、御社の物流オペレーションの選択肢を検討するきっかけとして、是非、お気軽にご来場ください。

◆日時・場所

開催日	開催時刻	会場
平成30年9月27日(木)	10:00~12:00	ホテル熊本テルサ

◆内容

① 大分港の概要等について

② RORO船定期航路の提供サービスについて(各船会社)

- ・ 商船三井フェリー（株） 大分ー東京ー御前崎ー苅田（3便/週）
- ・ 川崎近海汽船（株） 大分ー清水（3便/週）
- ・ 日本通運（株）(商船三井との共同運航) 東京ー大分ー博多ー宇野（2便/週）

③ 物流産業の現状と推進すべき対応策について(九州運輸局)

- ・ 物流産業の現状と政府の対応
- ・ 物流効率化に向けた支援制度の概要と活用策

④ その他

- ・ 名刺交換

◆募集人数

50名程度 事前申込み先着順 締切り 平成30年9月20日(木)

* 駐車場は有料となります。予めご了承ください。

<お申込み・お問合せ先>

大分県土木建築部港湾課 港湾振興班 八坂、姫野

電話番号:097-506-4617 FAX:097-506-1776

Eメール:himeno-kentaro@pref.oita.lg.jp

※1「RORO船」・・・「ロール・オン・ロール・オフ船」の略で、船体と岸壁を結ぶ出入路を備え、貨物を積載したトラック等が、自走で乗り（ROLL-ON）、降り（ROLL-OFF）できます。港から港へ荷台のみを無人のまま運ぶことが可能。荷役時間の短縮が見込まれるほか、モーダルシフトの担い手として、温室効果ガスの排出抑制や交通渋滞の緩和、トラックドライバーの労働環境の改善等の効果が期待されています。

※2「モーダルシフト」・・・トラックによる貨物輸送を、環境への負荷が軽くかつ大量輸送が可能な海運又は鉄道に転換すること

会場のご案内

熊本会場

日時:平成30年9月27日(木)10:00~12:00

場所:ホテル熊本テルサ テルサルーム

住所:熊本市中央区水前寺公園28-51 TEL:096-387-7777

《アクセス》熊本市電「市立体育館前」電停から徒歩10分

* 駐車場は有料となります。予めご了承ください。



[RORO船利用促進セミナー]参加申込書

下記申込書に必要事項をご記入の上、9月20日(木)までにFAX又はメールでお送りください。なお、50名の申込み先着順とさせていただきます。

(申込先):大分県土木建築部港湾課 FAX:097-506-1776

メールアドレス:himeno-kentaro@pref.oita.lg.jp

会場	熊本会場		
会社名			
住所	〒		
区分	<input type="checkbox"/> 荷主企業 <input type="checkbox"/> 物流関連事業者 <input type="checkbox"/> 港湾関係事業者 <input type="checkbox"/> その他 (参考までに企業属性をチェックしてください)		
電話番号		FAX番号	
役職名		氏名	
役職名		氏名	
役職名		氏名	

大分港を発着する定期RORO船航路の利用促進セミナーを開催します

大分県では、昨年度に策定した「九州の東の玄関口としての拠点化戦略」に基づき、大分港大在地区の物流拠点化に向けた取組を行っており、この一環として、経済的で環境に優しい輸送手段である「RORO（ローロー）船 ※1」定期航路の利用を促進するため、「モーダルシフト ※2」の基本的な考え方やRORO船の概要、具体的な運航情報等について、荷主企業や物流関係事業者に向けて情報提供するセミナーを開催します。

国の物流政策や大分港の情報収集の場として、また、御社の物流オペレーションの選択肢を検討するきっかけとして、是非、お気軽にご来場ください。

◆日時・場所

開催日	開催時刻	会場
平成30年10月10日(水)	10:00~12:00	サンメッセ鳥栖

◆内容

① 大分港の概要等について

② RORO船定期航路の提供サービスについて(各船会社)

- ・ 商船三井フェリー（株） 大分ー東京ー御前崎ー苅田（3便/週）
- ・ 川崎近海汽船（株） 大分ー清水（3便/週）
- ・ 日本通運（株）(商船三井との共同運航) 東京ー大分ー博多ー宇野（2便/週）

③ 物流産業の現状と推進すべき対応策について(九州運輸局)

- ・ 物流産業の現状と政府の対応
- ・ 物流効率化に向けた支援制度の概要と活用策

④ その他

- ・ 名刺交換

◆募集人数

50名程度 事前申込み先着順 締切り 平成30年10月3日(水)

<お申込み・お問合せ先>

大分県土木建築部港湾課 港湾振興班 八坂、姫野

電話番号:097-506-4617 FAX:097-506-1776

Eメール:himeno-kentaro@pref.oita.lg.jp

※1「RORO船」・・・「ロール・オン・ロール・オフ船」の略で、船体と岸壁を結ぶ出入路を備え、貨物を積載したトラック等が、自走で乗り（ROLL-ON）、降り（ROLL-OFF）できます。港から港へ荷台のみを無人で運ぶことが可能。荷役時間の短縮が見込まれるほか、モーダルシフトの担い手として、温室効果ガスの排出抑制や交通渋滞の緩和、トラックドライバーの労働環境の改善等の効果が期待されています。

※2「モーダルシフト」・・・トラックによる貨物輸送を、環境への負荷が軽かつ大量輸送が可能な海運又は鉄道に転換すること

会場のご案内

佐賀会場

日時:平成30年10月10日(水)10:00~12:00

場所:サンメッセ鳥栖 大会議室2

住所:鳥栖市本鳥栖町1819番地

Tel:0942-84-2121

《アクセス》鳥栖駅下車後、徒歩約3分



[RORO船利用促進セミナー]参加申込書

下記申込書に必要事項をご記入の上、10月3日(水)までにFAX又はメールでお送りください。なお、50名の申込み先着順とさせていただきます。

(申込先):大分県土木建築部港湾課 FAX:097-506-1776

メールアドレス:himeno-kentaro@pref.oita.lg.jp

会場	佐賀会場		
会社名			
住所	〒		
区分	<input type="checkbox"/> 荷主企業 <input type="checkbox"/> 物流関連事業者 <input type="checkbox"/> 港湾関係事業者 <input type="checkbox"/> その他 (参考までに企業属性をチェックしてください)		
電話番号		FAX番号	
役職名		氏名	
役職名		氏名	
役職名		氏名	

大分港を発着する定期RORO船航路の利用促進セミナーを開催します

大分県では、一昨年度に策定した「九州の東の玄関口としての拠点化戦略」に基づき、大分港大在地区の物流拠点化に向けた取組を行っており、この一環として、経済的で環境に優しい輸送手段である「RORO（ローロー）船 ※1」定期航路の利用を促進するため、「モーダルシフト ※2」の基本的な考え方やRORO船の概要、具体的な運航情報等について、荷主企業や物流関係事業者に向けて情報提供するセミナーを開催します。

国の物流政策や大分港の情報収集の場として、また、御社の物流オペレーションの選択肢を検討するきっかけとして、是非、お気軽にご来場ください。

◆日時・場所

開催日	開催時刻	会場
平成30年10月11日(木)	10:00~12:00	諫早商工会議所

◆内容

① 大分港の概要等について

② RORO船定期航路の提供サービスについて(各船会社)

- ・ 商船三井フェリー(株) 大分-東京-御前崎-苅田(3便/週)
- ・ 川崎近海汽船(株) 大分-清水(3便/週)
- ・ 日本通運(株)(商船三井との共同運航) 東京-大分-博多-宇野(2便/週)

③ 物流産業の現状と推進すべき対応策について(九州運輸局)

- ・ 物流産業の現状と政府の対応
- ・ 物流効率化に向けた支援制度の概要と活用策

④ その他

- ・ 名刺交換

◆募集人数

50名程度 事前申込み先着順 締切り 平成30年10月4日(木)

* 駐車場は有料となります。予めご了承ください。

<お申込み・お問合せ先>

大分県土木建築部港湾課 港湾振興班 八坂、姫野

電話番号:097-506-4617 FAX:097-506-1776

Eメール:himeno-kentaro@pref.oita.lg.jp

※1「RORO船」・・・「ロール・オン・ロール・オフ船」の略で、船体と岸壁を結ぶ出入路を備え、貨物を積載したトラック等が、自走で乗り(ROLL-ON)、降り(ROLL-OFF)できます。港から港へ荷台のみを無人で運ぶことが可能。荷役時間の短縮が見込まれるほか、モーダルシフトの担い手として、温室効果ガスの排出抑制や交通渋滞の緩和、トラックドライバーの労働環境の改善等の効果が期待されています。

※2「モーダルシフト」・・・トラックによる貨物輸送を、環境への負荷が軽かつ大量輸送が可能な海運又は鉄道に転換すること

会場のご案内

長崎会場

日時:平成30年10月11日(木) 10:00~12:00

場所:諫早商工会議所 大ホールA

住所:諫早市高城町5-10 TEL:0957-22-3323

《アクセス》 島原鉄道「本諫早駅」から徒歩10分

* 駐車場は有料となります。予めご了承ください。



[RORO船利用促進セミナー]参加申込書

下記申込書に必要事項をご記入の上、10月4日(木)までにFAX又はメールでお送りください。なお、50名の申込み先着順とさせていただきます。

(申込先):大分県土木建築部港湾課 FAX:097-506-1776

メールアドレス:himeno-kentaro@pref.oita.lg.jp

会場	長崎会場		
会社名			
住所	〒		
区分	<input type="checkbox"/> 荷主企業 <input type="checkbox"/> 物流関連事業者 <input type="checkbox"/> 港湾関係事業者 <input type="checkbox"/> その他 (参考までに企業属性をチェックしてください)		
電話番号		FAX番号	
役職名		氏名	
役職名		氏名	
役職名		氏名	